第１号議案

令和５年度事業報告

昨年定期総会にて、事業の充実化と新たな運営体制の確立、新規事業である「子どもの居場所作り事業」の実施等をお示しし取り組んでまいりました。
その成果を報告します。

１．新たな相談支援事業体制の確立

・**誰ひとり取り残さず**、地域で共に生きていくことが出来る「地域共生社会」実現
・**住民の異変を早期に把握**し生活課題の深刻化を防止する体制の構築

以上の目的として如何に「気づく」・「つなげる」体制を作っていくか！を検討する部会（メンバー13 名）を２月に発足し検討を開始しました。
非常に難しい課題ではありますが、令和 6 年度において出来ることから進めて行きたいと考えます。

また、以下の事業も実施しました。
①ふれあいカフェ
定例（祝日を除く毎月第 2、第４月曜日）、スマイルサロン開催時に実施
②相談事業研修会
３月６日（水）アネッサ研修室
・気づき・つなぐ　そして担い手として
・賢い薬局の利用の仕方
民生委員児童委員、小域福祉ネットワーク安心訪問員、地区社協相談事業部会メンバー、常任理事を対象に開催　名参加

２．共生型サロンの充実
①スマイルサロン
高齢者だけでなく、多種多様な世代、障がい者等々分け隔てなく参加、参加者が作るサロン構築を目標に開催しました。
その結果、有秋西小学校４年生とのボッチャ交流、参加者が講師役となる。また、準備片付けにも多くの参加者が協力していただけるようになりました。部会としても多くの構成団体の協力が得られたことに感謝します。
今後は部会メンバー・参加者が企画から参加していただけるよう取り組みます。

②ファミリーサロン

子育てサロン「子育て会」を９月から共生型サロン「ファミリーサロン」として開催しました。

「地域のみんなで子育てする」と位置付け、多くの世代の参加を呼びかけましたが、祖父母も参加は若干あるものの、保護者以外の参加者は少ない状況にあります。なお、参加者は増えています。

３．日常生活支援事業の更なる発展

実施件数が令和４年度の２倍以上に増え、泉台以外の地域にも大きく拡がりました。高齢化が進んだ影響か、ごみ捨て・室内の清掃が多くなっています。

事業を進めるにあたり、地域包括支援センター、ケアマネジャーさんとの連携も構築されており地域福祉の担い手として重要な役割を果たしています。

昨年、付き添いサービスの実施を課題としてあげましたが、現在実施要領を作成中であり、保険・ガソリン代実費の扱いを整理中です。

４．子どもの居場所作りの推進

５月に準備委員会（プロジェクト）を立ち上げ、９月から「あそびの広場」として事業開始しました。開始に当たっては、地区内全小中学校を訪問し開催の主旨を説明、チラシの配布にご協力をいただきました。

開催してみると、父親との参加が多く父子交流が出来る効果が得られています。工作が大人気でスタッフ不足から子育て家庭支援員有秋支部のご協力をいただき、２月は「ちびっこひろば」とのコラボ開催としました。

課題として、中学生の参加が無いことにあります。令和６年度の重点課題とします。

５．地域福祉支援事業

昨年同様、有秋中の生徒さんとエイサー踊りで交流しました。

また、障がい者施設「第２クローバー学園」からも 11 名の参加もあり、障がい者との交流も含めて、福祉教育の面からも成果が上がったものと考えます。

６．福祉バザー（歳末たすけあい運動）

４年振りの開催で、戸惑うところもありましたが、無事開催出来ました。

猛暑で成育が遅れていた大根も並び有秋地区らしいバザーになりました。

提供品の取りまとめを頂いた町会長連合会有秋地区会、運営にご協力を頂いた理事、構成団体の皆様に厚く感謝します。

また、社会福祉法人の参加として、第２クローバー学園様にも、パン・菓子の販

売をしていただきました。

7．社会福祉法人との公益的な取組との連携

市社協と連携し障がい者施設との連携を進める予定でしたが、市社協方針が高齢者施設との協働を検証してから検討。となったことから地区社協独自の取組みとして進めました。

具体的には、福祉バザー・地域福祉支援事業への参加をしていただきました。

8．福祉教育の推進

①スマイルサロンで有秋西小学校 4 年生がお年寄りとボッチャ交流、地域福祉支援事業で有秋中学校 2 年生が障がい者、お年寄りとエイサーで交流しました。

②有秋東小学校 5 年生に福祉の授業を行いました。

その中で、有秋東小学校区福祉ネットワークの地域福祉支援事業である高齢者へのクリスマスプレゼントにクリスマスカードを書いていただきました。クリスマスカードは有秋南小学校 4 年生も有秋南小学校区安心安全ネットワークのクリスマスプレゼントにクリスマスカードを書いていただいています。

有秋地区小中学校全校が、福祉教育に取り組んでいただいたことに感謝申し上げます。

③地域福祉講演会として、認知症サポーター養成講座を開催し 54 名が受講しました。

行政でも、実施していますが平日開催であることから、日曜開催とし勤労世代の方にも受講していただきました。

9．災害支援ボランティア事業

①有秋地区の皆さんが福祉避難所（アネッサ、ゆうしゅう園）の運営支援に対応するため開設・運営について姉崎地区と合同で勉強会を 2 月 26 日に開催しました。

②災害支援ボランティア活動で必要となる資機材として LED ライト等を購入しました。

10．広報活動

①広報紙「あおぞら」を 2 回発行しました。

広報部会では、県社協が主催する広報紙作成講座に参加し、見やすい読みやすい広報紙の作成に努めました。

②SNS による広報活動

Facebook、LINE、X（旧 Twitter）にて、毎月の予定、実施状況などをアップし、リアルティのある広報に努めました。

LINE 公式アカウントによる広報において、フォロワーが増えていることから無料コース（月 200 件のメッセージ）では、メッセージ配信が限られてきております。

１１．地区社協運営

①昨年の定期総会で、常任理事の 2 名増員を承認していただき、常任理事が各々役割分担を持ち責任を持った活動が出来ました。

その中で、常任理事会は時間オーバーしてしまうことが毎回となっており、効率的な会議運営を検討していくことが必要になっています。

②部会体制の充実

各部会活動において、かつてないほどの多くの構成団体の皆様にご協力いただきました。深く感謝申し上げます。

来年度も一緒に作る地区社協活動に取り組んでまいりますので、ご協力をお願いします。

１２．賛助会員募集の取組み

有秋地区社会福祉協議会の趣旨、目的に賛同し援助いただける賛助会員の募集を行った結果、７６名、２６万円の賛同を得られました。

１３．有秋フェスティバル（旧公民館祭）に参加

有秋公民館運営委員会からお声を掛けていただき、有秋地区社協として初めて参加しました。

地区社協ブースに来場者 178 名と大盛況で良かったと感じています。

実施内容

①スライドショーを利用した地区社協活動の紹介⇒その後ビデオ化しました。

②チラシ、パンフレットを配布し各活動の参加者・会員募集

③賛助会員の募集

④「あそびの広場」ゲーム・工作等のコーナーを開設、大盛況で PR 出来ました。

⑤ポップコーンの無料提供（約 150 個）

以上、令和５年度の事業報告をさせていただきました。

詳細な開催期日等は別紙に記載しておりますので、参照願います。

令和５年度事業報告

年　月　日	会議・事業名等	場　所・時　間	協議事項・実施内容
令和５年 ４月３日 (月)	会計監査 常任理事会	有秋公民館研修室 9:30～	会計監査 令和５年度総会資料（案）の確認
４月２１日 (金)	定期総会	有秋公民館体育室 18:00～	有秋地区社協 定期総会 令和４年度事業報告・収支決算報告 令和５年度事業計画(案)・予算(案)の承認 令和５年度役員(案)の承認
	懇親会	中止	
４月２６日 (水)	常任理事会	有秋公民館研修室 10:00～	月例会議
５月２４日 (水)	常任理事会	有秋公民館研修室 10:00～	月例会議
６月２２日	健康増進講座	桜台自治会	健康体操及び健康講話　参加者 56 名
６月	親睦研修旅行	中止	
６月２１日 (水)	常任理事会	有秋公民館研修室 10:00～	月例会議
７月１２日 (水)	常任理事会	有秋公民館研修室 10:00～	月例会議
７月１９日 (水)	地域広報紙 「あおぞら」 第３８号発行	有秋公民館研修室 10:00～	5,000 部発行
７月２７日 (木)	第１回理事会	有秋公民館体育室 18:00～	事業経過報告 賛助会員制度への協力について
	研修会	有秋公民館体育室 19:00～	寺カフェから見る共生型サロンについて
８月２３日 (水)	常任理事会	有秋公民館研修室 13:00～	月例会議
９月２０日 (水)	常任理事会	有秋公民館研修室 10:00～	月例会議
１０月５日 (木)	健康増進講座	有秋公民館体育室 10:00～	スマイルサロンと合同開催　参加者 50 名
１０月１１日 (水)	常任理事会	有秋公民館研修室 10:00～	月例会議
１０月２０日 (金)	第２回理事会	有秋公民館研修室 18:00～	福祉バザーについて 事業経過報告　等

１０月２２日 (日)	有秋フェスティバル	有秋公民館実習室 9:00～	スライドショーを利用した活動の紹介 「あそびの広場」ゲーム・工作コーナー ポップコーン無料配布等　参加者 178 名
１０月２８日 (土)	福祉バザー準備	有秋公民館体育室 13:00～	福祉バザー会場設営
１０月２９日 (日)	福祉バザー	有秋公民館体育室 集合時間:9:00～ 開催時間:10:00～	バザー当日 全売上合計：３０２,901 円
１１月１日 (水)	福祉バザー反省会	有秋公民館研修室 17:00～	
	福祉バザー懇親会		
１１月１５日 (水)	常任理事会	有秋公民館研修室 10:00～	月例会議
１２月１３日 (水)	常任理事会	有秋公民館研修室 10:00～	月例会議
令和６年 １月１７日 (水)	常任理事会	有秋公民館研修室 10:00～	月例会議
１月２５日 (木)	第３回理事会	有秋公民館体育室 18:00～	総会準備 事業経過報告　等
１月２６日 (金)	地域広報紙 「あおぞら」 第３９号発行		5,000 部発行
２月１４日 (水)	常任理事会	有秋公民館研修室 13:30～	月例会議
３月　６日 (水)	相談事業研修会	アネッサ研修室 13:00～	１気づく・つなげる・そして担い手として ２かしこう薬局の利用の仕方 ３災害時のボランティア活動資材の紹介 参加者　２９名
３月１３日 (水)	常任理事会	有秋公民館研修室 10:00～	月例会議
３月２１日 (木)	第４回理事会	有秋公民館体育室 18:00～	総会準備 有秋地区行動計画推進委員会からの報告

その他の事業			
事業名　等		場所　等	日時、実施内容　等
地域福祉支援事業 （歳末たすけあい運動「クリスマス会」）		有秋公民館体育室	○１２月７日交流型事業実施（参加者５４名） 有秋中学生によるエイサー踊り 障がい者支援施設第二クローバー学園参加
共生型サロン事業 愛称：スマイルサロン		有秋公民館体育室	○毎月第１木曜日　累計参加者 600 名 （８月はお休み） ※５月、１１月、１月は第２木曜日に実施
子育て支援事業	子育て会	有秋公民館体育室	○毎月第３木曜日　（８月は休み） ９月より共生型サロン：ファミリーサロンに移行
	ちびっこひろば	有秋公民館体育室	○2023 年　６月 27 日(火) ○2023 年１０月　３ 日(火) ○2024 年　２月１１ 日(日) （２月はあそびの広場と合同開催）
子どもの居場所づくり事業	あそびの広場	秋公民館　体育室 研修室 実習室	○毎月第２日曜日　累計参加者 204 名 （９月１０日より開催）
広報事業		有秋公民館　等	○広報紙「あおぞら」の発行（年２回） ○SNS 運用による広報活動 ○FaceBook ページ https://www.facebook.com/yusyusyakyo/ ○X（旧 Twitter）ページ https://twitter.com/yuusyuu_syakyou ○LINE 公式アカウント
連携づくり事業	有秋地区 NW 懇話会	有秋公民館研修室	○奇数月第２土曜日 13:30～
先駆的・開拓的事業	日常生活支援事業 （住民参加型在宅福祉サービス）	利用者宅　等	○住民相互による生活支援 ○実施団体：くらしのささあい
	日常生活支援事業 （事業化・活性化推進サービス）	各スーパー、 自治会館　等	○買い物ツアー：椎の木台自治会、いちはら緑園都市町会エリアで実施 累計参加者 382 名 ○スマートフォン使い方教室
	相談支援事業 （ふれあいカフェ）	オアシス有秋	○毎月第２，第４月曜日　10:00～12:00 （年末年始・祝日・休館日は中止） 累計参加者 396 名
	人材育成事業	有秋公民館	○１１月２６日　１０時～ 認知症サポーター養成講座（参加者５４名）
	災害支援ボランティア事業	有秋公民館	○２月２６日　　１８時～ 福祉避難所運営について（参加者２６名）
高齢者地域支え合い事業協議体	○地域包括ケアシステムの構築に向けた高齢者地域支え合い事業協議体を推進する。 ○日時：原則奇数月第３金曜日 18：00～ ※有秋地区行動計画推進委員会と同時に進行		
有秋地区行動計画推進委員会	○「第２次有秋地区行動計画」の進捗管理を行う。 ○日時：原則奇数月第３金曜日 18：00～ ※有秋地区高齢者地域支え合い事業協議体と同時に進行		